

令和 7 年度安芸高田市ふるさと応援の会 総会・情報交換会



と き 令和 7 年 8 月 24 日 (日)
と ころ アステールプラザ大会議室 A
主 催 安芸高田市ふるさと応援の会



安芸高田市公式マスコットキャラクター
たかたん

安芸高田市ふるさと応援の会

安芸高田市
ふるさと
応援の会

令和7年度 安芸高田市ふるさと応援の会 総会

— 次 第 —

1 開 会 (11時00分～)

2 開会挨拶

安芸高田市ふるさと応援の会 副会長

三宅 七生治

3 来賓紹介・祝辞

衆議院議員

石橋 林太郎 様

安芸高田市 市長

藤本 悦志 様

安芸高田市議会 議長

石飛 慶久 様

4 議長選出

5 議 事

第1号議案 令和6年度 事業報告について

第2号議案 令和6年度 決算報告について
監査報告

第3号議案 令和7年度 事業計画(案)について

第4号議案 令和7年度 収支予算(案)について

第5号議案 規約の変更について(案)

第6号議案 役員一部改選(案)

6 議長解任

7 閉会挨拶

安芸高田市ふるさと応援の会 副会長

児玉 浩

8 閉 会 (11時55分予定)

◎はじめに

「安芸高田市ふるさと応援の会」の重点項目である「安芸高田市の魅力の創造と発信」に努めてきましたが、安芸高田市の魅力発信を十分にすることができず、発信するための協議、仲間づくり、発信の仕組みづくりに努めてまいりました。

◎重点項目

1. 関東・関西・広島地区の連携は各地区との交流を図りながら情報を共有し、ふるさとの魅力づくりと、各地区の個性を活かした風土づくりに努力してきました。また、商工観光課との業務連携も、より一体感を求めて、経費削減や、広報活動の連携を深めることで、よりいっそうの安芸高田市の活性化への意識を高めることが出来ました。

2. 「安芸高田市の魅力の創造と発信」を部会活動の活性化の柱として、安芸高田市内での個人正会員・法人会員との協議を重ねながら、実態把握に努め、多くの魅力がありながら、発信が出来にくい環境を、アプリの導入により、会員の情報を即時に把握できる体制が整ったことは、大きな成果であるといえます。一方で、安芸高田市で行われる祭りや神事などへの参加要請や掲示については、十分な成果が得られたとは言い難い状況です。しかしながら、これらに関しても情報発信を行うことができた点は、確かな前進であったと考えています。

3. 会員の拡充には、十分な活動とはなりませんでした。が発信機能を得たことで、法人会員の特典や、会員特典への活動を増やす事が可能となり、新たな、会員拡充戦略を試行できることとなりました。

今年度の活動としては、特典の増やし方などを協議しながら、会員拡充の柱とした活動に繋げることに自信を深めることとなりました。

4. 組織の充実には、十分な活動に繋げる人材を増やすことが出来ませんでした。が、当会の現実の力から想定した組織に変えることで、地に足がついた活動へと変えることが、より、組織の充実に貢献できるとの結論に至り、会の目的を、単年度での成果にとどめるのではなく、数年度にわたる継続的な成果へとつなげることを目指してきました。各年度では、その年ごとに特定の魅力発信に焦点を当て、単年度での成果はあくまでその一環として位置づけています。こうした取り組みを通じて、少しずつではありますが、着実に成果へとつながる組織づくりに注力してまいりました。

◎令和6年度事業の活動報告

1、総会・交流会の開催

- ・期日 令和6年10月12日
- ・会場 安芸高田市民文化センター 小ホール
- ・内容 総会・会員の交流 他
- ・参加者数 (総会) 54名 (交流会) 49名



2、安芸高田市ふるさと応援の会 公式アプリの導入



3、空家対策支援の実施

- ・内容 向原町の空家（木造2階建）
住居利用目的として、賃貸借契約。



◎令和 6 年度会議等の報告

期 日	項 目	議 題
4 月 2 4 日	常任理事会	公式アプリ運用・広報運営の検討
6 月 2 5 日	役員会後	公式アプリ運用・広報運営の検討
9 月 5 日	役員会議	総会・運営の検討、懇親会
1 1 月 2 6 日	役員会議	公式アプリ運用・広報運営の検討

【第2号議案】

令和6年度 決算報告について

令和6年度 安芸高田市ふるさと応援の会 収支決算書

(令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日)

収入の部

(単位：円)

項 目		当初予算額	決算額	摘 要
会費		1,150,000	754,000	
	正会員費	800,000	479,000	会費 1,000 円×446 名、寄付
	法人・賛助会員費	50,000	75,000	会費 5,000 円×15 口
	特別協賛会員費	300,000	200,000	会費 100,000 円×2 口
総会・自主公演		1,300,000	98,000	
総会・交流会 神楽公演	会費	100,000	98,000	2,000 円×49 名
	鑑賞チケット代	700,000	0	
	協賛金	500,000	0	
	ブース代	0	0	
	寄付金	0	0	
袖もぎ応援		40,000	0	
市補助金		0	900,000	安芸高田市補助金
雑入		10,000	0	
運用収入	利子・配当金	10	1,069	銀行利息
予備費		3,937,391	4,508,446	
	本部	1,163,306	1,734,361	令和5年度繰越金
	広島	2,774,085	2,774,085	令和5年度繰越金
合 計		6,437,401	6,261,515	

支出の部

項 目		当初予算額	決算額	左の内補助金 対象経費	摘 要
組織運営費	事務運営	1,350,000	830,358	600,000	
	会員証等印刷代	300,000	54,560	54,560	
	業務委託費 (広報等封入)	200,000	0	0	
	HP 管理運営費	250,000	264,000	45,440	
	施設利用助成金等	0	0	0	
	振込手数料	150,000	76,454	0	
	事務経費	50,000	3,658	0	
	関東地区活動助成	400,000	250,000	250,000	
	関西地区活動助成	0	250,000	250,000	
	予備費	0	0	0	
事業運営費	組織本部	2,345,000	1,356,998		
	総会・情報交換会	150,000	90,786		総会・情報交換会収支報告書による
	神楽公演	750,000	0		
	関東地区助成	0	400,000		
	総務部会（定例会）	200,000	56,000		定例会、会議費
	広報部会	1,000,000	770,000		公式アプリ製作費
	会員部会	170,000	0		
	通信費・租税公課	20,000	4,732		
	雑費	50,000	34,380		出張費
	振込手数料	5,000	1,100		
	事業本部	500,000	0		
	農業体験部会	150,000	0		
	神楽部会	50,000	0		
	スポーツ部会	100,000	0		
	空き家支援部会	100,000	0		
ふるさと納税部会	100,000	0			
予備費（繰越金含む）		2,242,401	4,005,845		
合 計		6,437,401	6,261,515		
	次期繰越金	4,005,845			

監 査 報 告 書

安芸高田市ふるさと応援の会
会 長 川村 健一 殿

安芸高田市ふるさと応援の会の規約に基づき、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度収支決算書に関する会計書類及び通帳等を監査した結果、適正に処理されていることを認め指摘すべき事項はありません。

令和7年8月20日

安芸高田市ふるさと応援の会

監事

栗栖 誠



監事

五升目 輝明



【第3号議案】 令和7年度 事業計画(案)について

令和7年度は、「安芸高田市ふるさと応援の会」の実態に即した組織体制とし、重点を絞った事業に取り組むことで、安芸高田市の魅力の創造と発信につながる体制の充実を図ります。これにより、実効性のある事業を展開し、確かな成果を上げることを目指します。また、少なくとも事業の活性化を図り、着実に成果へと結びつく活動を推進していきたいと考えています。

また、事務局を安芸高田市在住の役員を中心とした組織づくりと、組織を単純化することで、「安芸高田市ふるさと応援の会」の目的を確実に進めることが出来る組織を目指します。

1. 魅力ある事業の創造と、発信をしますが、これまでの部会中心の活動を進めるのではなく、当会の総力を挙げて、単一の事業を事業ごとに確実に活性化させることで、組織の充実、および会員の拡充を進めたい。
2. 行政機関との連携を幅広くすることで、魅力の発掘やより広い広報に繋げることが出来る組織づくりを模索したい。

事業の推進

1. 役員会

「安芸高田市ふるさと応援の会」が、永遠にあることで、安芸高田市の活性化とふるさとの魅力を繋ぐ為にも、予算の健全化と、安定化を目指して努力していきます。

2. 広報

本会の発展に欠かせない広報活動は、理事役員会の中から選任し、アプリ機能を最大限に発揮することで、「安芸高田市ふるさと応援の会」の会員拡充を図る活動を充実させたい。

3. 会員拡充

会員の拡充は、これまでの部会活動の、神楽・スポーツ・農業体験と共に、地域の神事・祭り等を活性化の柱とし、事業化して会員特典に結びつけながら、ふるさとの魅力の創造と発信に繋げることで、会員拡充を果たしていきます。

4. 当会の安定運営に関して

会員・法人会員等への様々な特典を創造することで、会員拡充を柱とし、事務局経費を安定的に捻出していきたいが、ふるさと納税や、行政との連携事業での活動経費などを柱にした運営経費を安芸高田市の活性化とともに、協力することで、安定した当会にしたいと考えます。

【第4号議案】 令和7年度 収支予算(案)について

令和7年度 安芸高田市ふるさと応援の会 収支予算書 (令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日)

収入の部

(単位：円)

項 目		6 年度決算額	7 年度予算額	摘 要
会費		754,000	925,000	
	正会員費	479,000	600,000	会費 1,000 円× 600 名
	法人・賛助会員費	75,000	125,000	会費 5,000 円× 25 口
	特別協賛会員費	200,000	200,000	会費 100,000 円× 2 口
総会・自主公演		98,000	960,000	
総会・情報交換会	会費	98,000	100,000	2,000 円× 50 名
	鑑賞チケット代	0	400,000	チケット収入
広島神楽公演	協賛金	0	460,000	
	ブース代	0	0	
	寄付金	0	0	
柚子もぎ応援		0	0	
市補助金		900,000	900,000	安芸高田市補助金
雑乳		0	0	寄付金等
運用収入	利子・配当金	1,069	1,000	銀行利息
繰越金・予備費		4,508,446	4,005,845	
	本部	1,734,361	1,914,881	令和6年度繰越金
	広島	2,774,085	2,090,964	令和6年度繰越金
合 計		6,261,515	6,791,845	

支出の部

項 目		6 年度決算額	7 年度予算額	摘 要	
組 織 運 営 費	事務運営		898,672	1,390,000	
		会員証等印刷代	54,560	0	納付書等
		業務委託費	0	500,000	アプリ機能強化費
		HP 管理運営費	264,000	300,000	ホームページ・アプリ管理
		施設利用助成金等	0	0	
		振込手数料	76,454	80,000	
		事務雑費	3,658	10,000	
		関東地区活動助成	250,000	250,000	
		関西地区活動助成	250,000	250,000	
		予備費	0	0	
事 業 運 営 費	組織本部		1,356,998	1,434,000	
		総会・情報交換会	90,786	95,000	会場費・弁当代金他
		神楽公演	0	850,000	
		関東地区助成	400,000	0	
		理事会(定例会)	56,000	240,000	12 回×10 名×2,000 円
		広報部会	770,000	120,000	12 回×5 名×2,000 円
		会員部会		72,000	会員拡大活動費 12 回×3 名×2,000 円
		通信費・租税公課	4,732	5,000	
		雑費	34,380	50,000	
		振込手数料	1,100	2,000	
	事業本部		0	500,000	
		農業体験部会	0	500,000	魅力発信事業費 5 回×100,000
		神楽部会	0	0	
		スポーツ部会	0	0	
		空き家支援部会	0	0	
		ふるさと納税部会	0	0	
合 計		6,261,515	3,324,000		
前年度繰越金		4,005,845	3,467,845		

【第 5 号議案】 規約の変更について~~＝(案)＝~~

※別紙参照

- ・ 安芸高田市ふるさと応援の会 規約（現行）
- ・ 安芸高田市ふるさと応援の会 規約（改訂）案
- ・ 安芸高田市ふるさと応援の会 規約 新旧対照表（案）

【第6号議案】

役員一部改選について＝(案)＝

安芸高田市ふるさと応援の会 役員

会 長	川村 健一	
副会長	三宅 七生治	
副会長	児玉 浩	
相談役	香川 洋之助	
顧 問	山下 哲夫	
顧 問	佐々木 祥文	
顧 問	久保 雅義	
参 与	前重 昌敬	
参 与	竹本 峰昭	
参 与	平川 博秀	
参 与	増川 一幸	
参 与	平野 朝彦	
参 与	碓井 智紗子	
監 事	栗栖 誠	
監 事	三戸 法生	
会 計	大内 和美	
理事長	松村 公市	
副理事長	中田 幸子	
副理事長	津田 真悟	
理 事	芦田 宏治	
理 事	山中 敏治	
理 事	松村 晋也	
理 事	程川 道彦	
理 事	塚本 近	
理 事	松野 博	
理 事	三雲 龍範	
理 事	清水 勝	
理 事	武田 忠征	
理 事	稲垣 文孝	

安芸高田市ふるさと応援の会 情報交換会

— 次 第 —

1 開 会 (12 時 00 分～)

2 開会挨拶

安芸高田市ふるさと応援の会 副会長

児玉 浩

3 来賓挨拶

広島県議会議員

玉重 輝吉 様

安芸高田市ふるさと応援の会関東地区 会長

中村 健郎 様

安芸高田市ふるさと応援の会関西地区 会長 児玉徹様 代理

増野 幹夫 様

4 乾 杯

安芸高田市教育委員会 教育長

猪掛 公詩 様

5 懇親会

・会 食 (弁 当)

6 閉会挨拶

安芸高田市ふるさと応援の会 理事長

松村 公市

7 閉 会

令和7年度安芸高田市ふるさと応援の会総会・情報交換会 ご来賓出席者名簿

団体 役職	氏名
衆議院議員	石橋 林太郎
衆議院議員 あずまかつや様 代理	倉本 三紀
広島県議会議員	玉重 輝吉
安芸高田市 市長	藤本 悦志
安芸高田市議会 議長	石飛 慶久
安芸高田市議会 副議長	秋田 雅朝
安芸高田市議会議員	益田 一磨
安芸高田市議会議員	佐々木 智之
安芸高田市議会議員	熊高 慎二
安芸高田市議会議員	南澤 克彦
安芸高田市議会議員	山本 数博
安芸高田市議会議員	新田 和明
安芸高田市議会 総務文教常任委員会 委員長	山根 温子
安芸高田市議会議員	児玉 史則
安芸高田市教育委員会 教育長	猪掛 公詩
安芸高田市 産業部 部長	小櫻 静樹
安芸高田市 商工観光課 課長	松田 祐生
吉田町地域振興会連絡協議会 会長	久保 慶子
向原町地域振興会連絡協議会 会長	今井 憲治
安芸高田市ふるさと応援の会関東地区 会長	中村 健郎
安芸高田市ふるさと応援の会関西地区 会長 児玉徹様 代理	増野 幹夫
安芸高田市ふるさと応援の会 参与	増川 一幸
安芸高田市ふるさと応援の会 参与	平野 朝彦
安芸高田市ふるさと応援の会 監事	栗栖 誠

(敬称略・順不同)

MEMO: